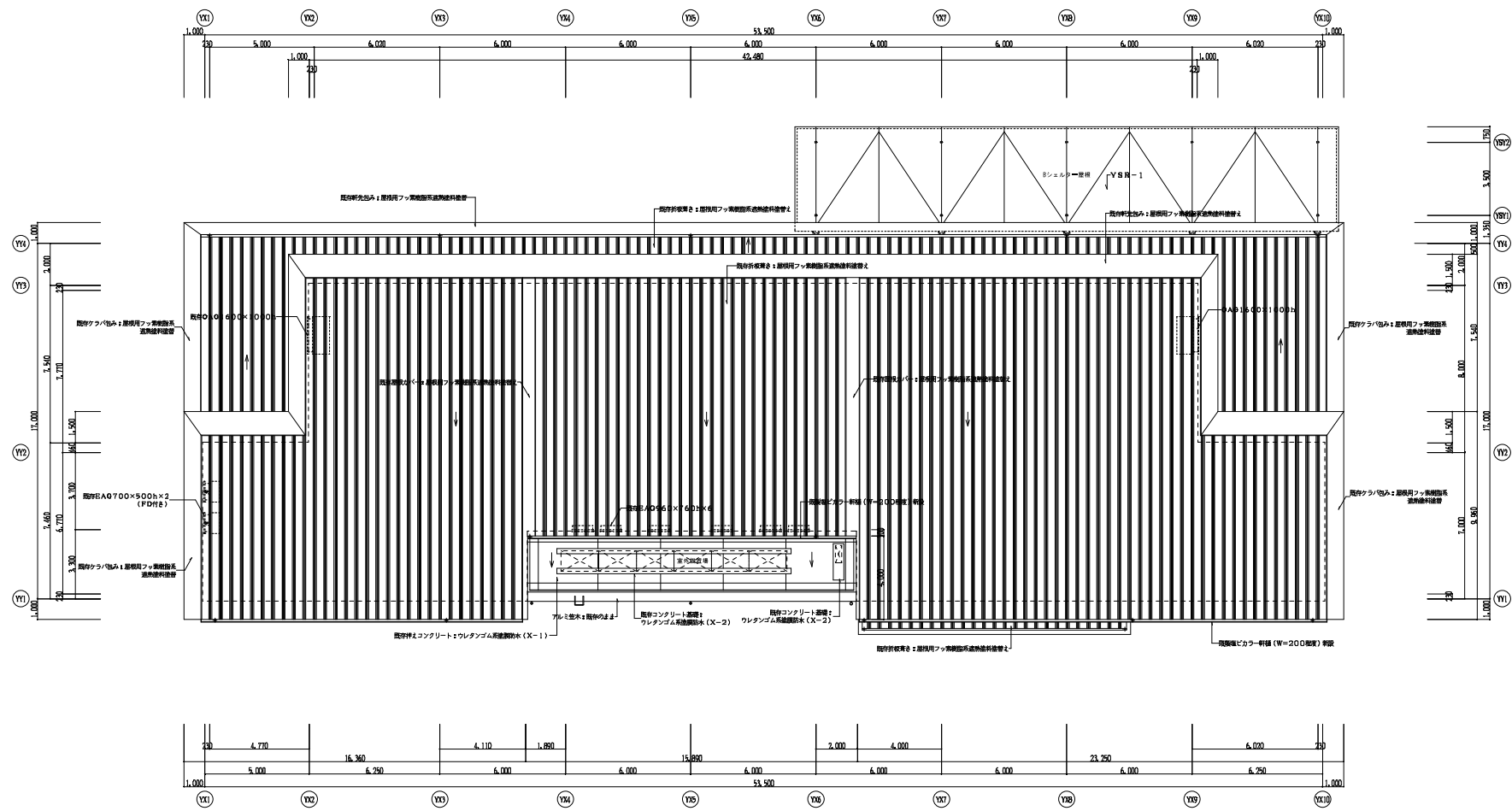




特記事項					北九州市建築都市局建築部建築課				工事名 ポートレース若松地域買収エリア新築及び改修工事		工事年度 R 6 (2 4)	作成年度 令和 6 年 3 月
・本図は A 1 図で作成、A 3 縮小版の縮尺は以下による。									図面名 改修後 屋根伏図		縮尺 1 : 100	図面番号 YA-08
A1	1 : 5	1 : 10	1 : 20	1 : 30	1 : 50	1 : 100	1 : 200					
A2	1 : 10	1 : 20	1 : 40	1 : 60	1 : 100	1 : 200	1 : 400					

モーヴィ

- ⑤ はコメント欄を指示する。
- ⑥ 自動巻 (自動改行) を指示する。
- ⑦ 読み出しBOX (図形) を指示する。●読み出しの読み取り工事
- ⑧ 読み出しスタンドを指示する。●読み出し及びスタンドに付いた読み取り工事
- ⑨ 特定の位置へ移動 (移動開始位置) を指示する。
- ⑩ は開始位置 (読取位置) の座標、読み出し単位 (1h) を指示する。
- ⑪ は読み出し座標、読取単位 (1h) を指示する。
- ⑫ は読取時間割に指示する (グループ番号 2 と h=10 の読取)。

●読取時間割 (00-01-01-2、3、4、5、6) は読取位置の上下移動のパス割。
●読取単位 (1時間 (72) × 1/20) は読取時間 (15 分) を指示する。

●ポイント座標は常に X にアソシエーション番号と下読み値 6000 単位 (読取位置と読取単位) を指定する。
●ポイント座標は、読取単位 (C) 3 次元を指示する。

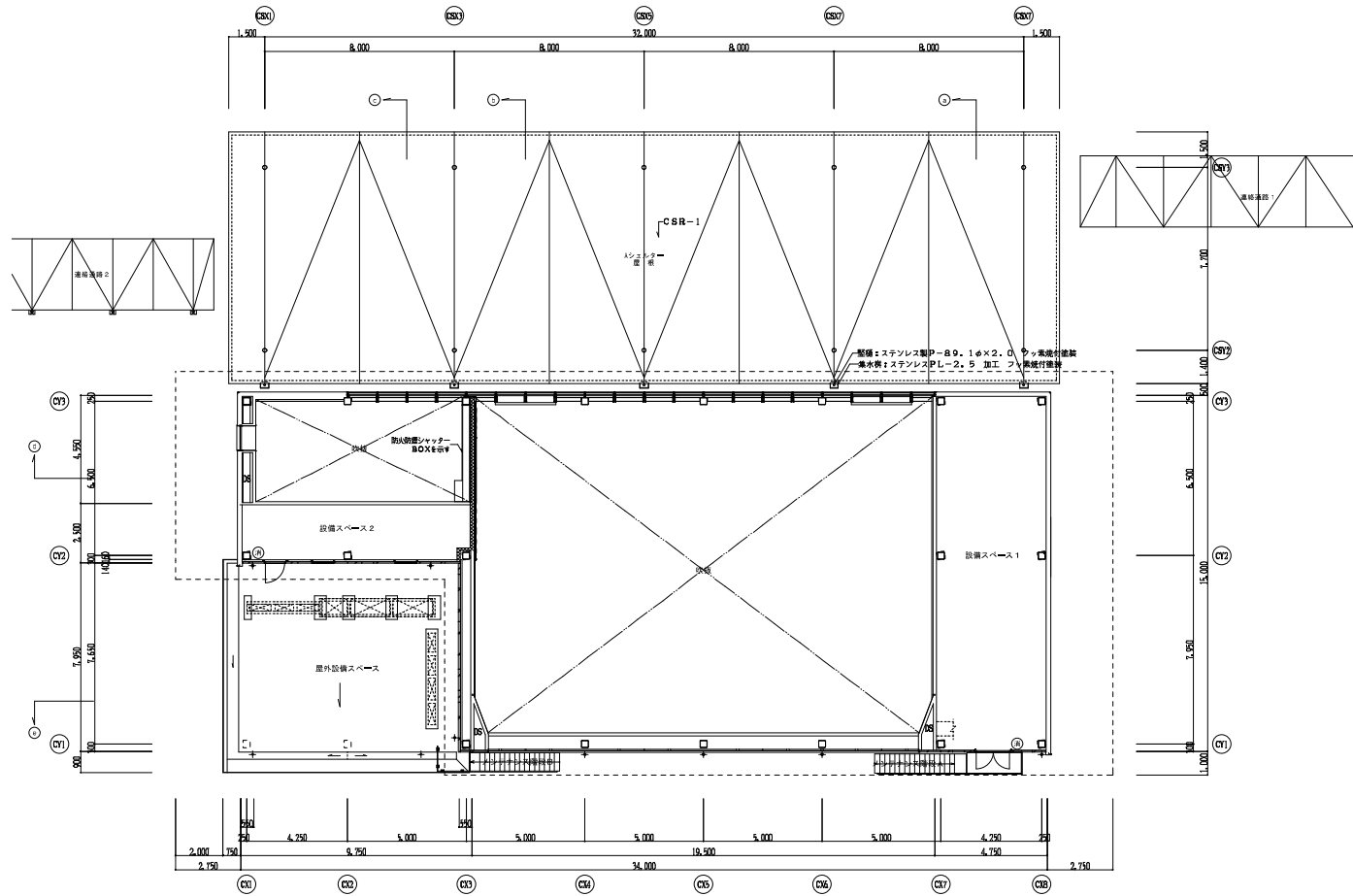


特記事項 ・本図は A 1 版で作成。A 3 縮小版の枚尺は以下による。										北九州市建築都市局建築部建築課										図 表   			工事名 ポートレース沿道緑地景観緑化エリア新築及び改修工事										工事年度 R 6 (2 4)		年度月 令和 6 年 3 月	
A1 1:5 1:10 1:20 1:30 1:50 1:100 1:200																																				
A2 1:10 1:20 1:40 1:60 1:100 1:200 1:400																																				
																				図面名 1 階平面図										図尺 1:100		図面番号 CA-03				

パークセンター

脚注（特記なき限り以下による）

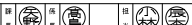
- 鉄骨スタンドを示す。● 鉄骨梁及びスタンド共に別図工事
- ××× は同種電気区画、他は別記（1h）を示す。



特記事項
・本図はA1版で作成し、A3縮小版の図尺は以下による。

A1	1:5	1:10	1:20	1:30	1:50	1:100	1:200
A2	1:10	1:20	1:40	1:60	1:100	1:200	1:400

北九州市建築都市局建築部建築課



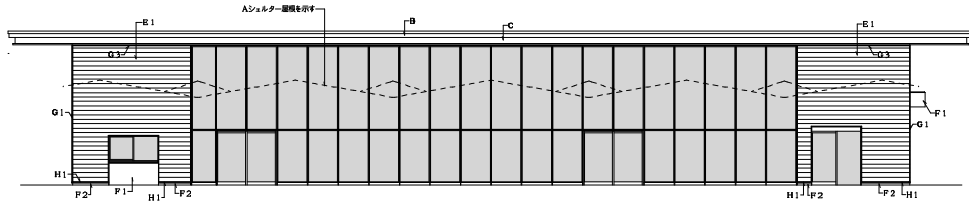
工事名 ポートレス若松地域商業エリア新築及び改修工事

工事年度 R6(24) 令和6年3月

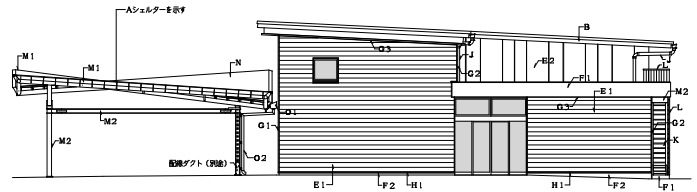
図面名 2階平面図

図尺 1:100 図面番号 0A-04

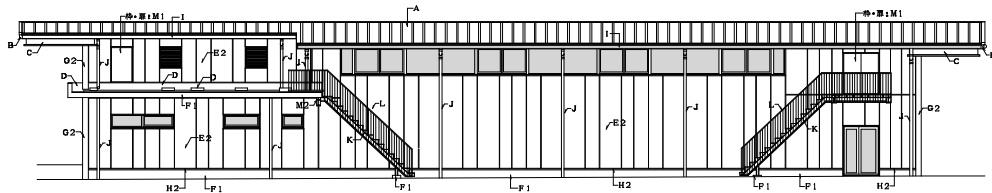
パークセンター



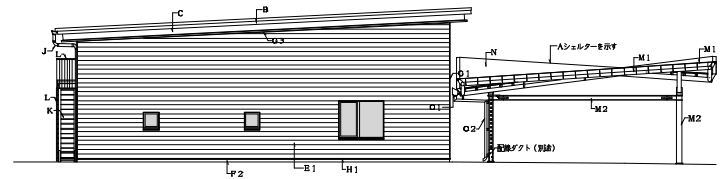
北側立面



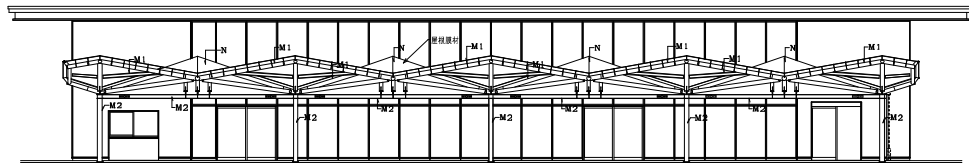
西側立面



南側立面



東側立面



Aシニルター北側立面

外観仕上表										備 考	
記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称					取 配 (特記なき限り以下による) ・外観材料は全て、断熱遮熱メッキ処理の上2-FURに建てる。 ・シニルター最寄部材の内、主構造材は断熱遮熱メッキ処理の上材付品(上座：フッ素樹脂系)とし、メッキ系は断熱遮熱メッキ処理の上材付品(上座：フッ素樹脂系)とする。	
A	カラーSGL屋根 $\times$ 0.4 鉄金沢平屋根	G1	コーナー見出し平形スレート専用コーナー金物 (スマート出隅)	L	スチール平蓋 $\times$ 断熱遮熱メッキ処理のま						
B	上座板 $\times$ 断熱遮熱 $\times$ 0.6 加工	G2	壁見出しPLE-1、G加工断熱遮熱メッキ処理の上座付品(断熱遮熱系)	M1	窓部 $\times$ 断熱遮熱メッキ処理の上座付品(上座2-FUR)						
C	下座板 $\times$ PLE-1 $\times$ 0.6 断熱遮熱メッキ $\times$ 0.6 加工	G3	軒天見出し平形スレート専用金物	M2	窓部 $\times$ 断熱遮熱メッキ処理の上座付品(上座1：フッ素樹脂系)						
D	断熱遮熱ステンレス鋼板 (管壁工法)	H1	平形スレート専用金物 $\times$ カラーガルバリウム鋼板 $\times$ 0.35 (スターター断熱遮熱付)	N	フッ素樹脂ステンレス鋼板 $\times$ 0.8 断熱遮熱付・不燃遮熱品						
E1	断熱系平形スレート $\times$ 0.5、5下見取張り (外壁遮熱工法) 1 均開断熱大仕権	H2	RCF専用金物 $\times$ ステンレスPLE-1、G加工品 (BUS304)	O1	断熱板 $\times$ ステンレスPLE-2、5 加工 フッ素樹脂付品						
E2	RCF $\times$ 0.6 断熱張り (フラット板) 遮熱付遮熱止付工法断熱板	I	軒天 $\times$ 断熱遮熱カラー $\times$ 電圧 $\times$ WV-150 電圧	O2	断熱1ステンレス $\times$ PLE-B9、1.6 $\times$ 2.0 フッ素樹脂付品						
F1	コングリート化粧打直しの上座付フッ素樹脂カラーガラス工場	J	窓部 $\times$ カラーVP 1000 ステンレス鋼板 $\times$ 断熱付 $\times$ 200以下								
F2	断熱モルタル張りの上座付断熱遮熱カラーガラス工場	K	メンテナンス階段 $\times$ 断熱遮熱メッキ処理のま								
特記事項											
・本図はA1図で作成、A3図の小図の図尺は以下による。											
A1	1:5	1:10	1:20	1:30	1:50	1:100	1:200				
A2	1:10	1:20	1:40	1:60	1:100	1:200	1:400				
北九州市建築都市局建築部建築課										工事年度	令和6年3月
R6(24)										図面番号	0A-06
図面名 立面図										1:100	